



2022年4月5日

各位

会社名 株式会社 大 和  
代表者名 取締役社長 宮 二 朗  
(コード番号: 8247 東証スタンダード市場)  
問合せ先 経営戦略本部  
財務部長 長 嶋 和 生  
(TEL. 076-220-1100)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年9月29日に公表いたしました、2022年2月期(2021年3月1日~2022年2月28日)の通期業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2022年2月期 通期 連結業績予想数値の修正 (2021年3月1日~2022年2月28日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	37,000	△600	△550	△600	△106円94銭
今回修正予想 (B)	37,698	△409	△283	△303	△54円00銭
増減額 (B - A)	698	191	267	297	-
増減率 (%)	1.9	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	33,930	△845	△624	△412	△73円59銭

#### 2. 2022年2月期 通期 個別業績予想数値の修正 (2021年3月1日~2022年2月28日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	35,500	△200	△350	△400	△71円29銭
今回修正予想 (B)	36,141	7	△159	△151	△26円91銭
増減額 (B - A)	641	207	191	249	-
増減率 (%)	1.8	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	32,654	△202	△269	△258	△46円04銭

### 3. 修正の理由

#### (連結)

2021年9月29日に公表いたしました2022年2月期の連結業績予想につきましては、下半期は新型コロナウイルス感染拡大が一定程度抑えられるとの期待感がありましたものの、事業環境は引続き厳しい状況が続くものと想定して算定しておりました。

こうした状況の中、売上高につきましては、主力の百貨店業において、本年1月後半から変異株による感染再拡大の影響はありましたものの、「まん延防止等重点措置」が解除され感染拡大が落ち着きを見せた昨年10月から本年1月までは概ね順調に推移しました。また、ホテル業においても、年明け以降は再び厳しい推移となりましたものの、昨年10月から年末にかけて宿泊および宴会需要ともに一時的に回復しましたことから、連結売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。

また、利益面につきましても、百貨店業を中心に売上高が回復基調で推移したことに加え、経費面においても一段の見直しを実施しましたことから、各利益とも前回予想を上回る見込みとなりました。

#### (個別)

個別業績予想につきましては、連結記載の百貨店業と同様の理由により、売上高及び各利益とも前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 業績予想に関しましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上